

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

都道府県名	岐阜県
市区町村名	下呂市
自治体区分	

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
下呂市	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	下呂市では年間を通して16時半下校にしたり、地域と学校が連携・協働する取り組みを推進したりして、教職員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減に力を入れている。しかし、急激な改善には至っていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域学校協働活動推進員の配置形態を学校運営協議会に2名(任期2年)を配置し、持続可能な体制にする。</li> <li>推進員協議会を通じた推進員での熟議を行い、地域課題の洗い出しや、課題解決に向けての地域を巻き込む仕掛けづくりを実施する。</li> <li>社会教育主事が地域と学校のアドバイザーとなり、地域住民の自治的な活動となる支援を行う。</li> </ul>	地域、家庭、学校の願いをより共有し、役割と責任を明確にすることにより、地域や家庭との連携・協働が進み、教職員の業務負担が軽減する。	月45時間以上の時間外勤務を行う教職員の割合					
下呂市	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	地域学校協働活動を実施する上での課題として、コーディネーターや推進員等の人材確保を挙げている。	推進員等が孤立しないように、下呂市内全体の推進員連絡協議会を開催する。人材確保・育成を図るため研修会を実施する(年1回実施、50人参加目標)。	1. 推進員連絡協議会による交流を行うことで、他地域を参考にし、よりよい活動を見いだせる。 2. 研修の場が、地域のコミュニティづくりにつながっている。	「地域で子供を育てる意識が向上した」と回答した地域学校協働活動推進員の割合	50	%	60		

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。